

新たなまちづくり

姫路駅周辺整備事業

CASTY 21

面積: 45.5ha



エントランスゾーン
2.6ha

コアゾーン
3.3ha

イベントゾーン
6.6ha



広域圏の中核都市にふさわしい、
にぎわいとうるおいにあふれた交流都心の形成



山陽本線等連続立体交差事業の概要

南北交通の円滑化と南北市街地の一体化
 連続立体交差事業〔県施行〕は平成22年度完了

国鉄高架化基本構想
 昭和48年7月

山陽本線高架切替
 平成18年3月26日(日)

姫新・播但線高架切替
 平成20年12月22日(月)

- (都市基盤整備・上物整備)
- ・山陽本線等連続立体交差事業
 - ・姫路駅周辺土地地区画整理事業
 - ・関連道路事業・都市拠点施設の整備



山陽本線、姫新線、播但線をあわせた6.6kmの高架化。7箇所踏切を撤去。

南北を結ぶ都市計画道路
 4本・10車線 から 10本・28車線 へ

事業概要(姫路駅周辺土地地区画整理)
 施行面積 45.45ha
 施行期間 平成元年度～平成28年度
 総事業費 415億円

姫路駅周辺（JR新高架下の活用）

山電駅前関係
タクシープール(35)
H24.8完成

バスプール
(30) H24.7~

西側駐輪場
(1,100) H24.4~

観光案内所
H21年4月~

北側市民トイレ
H25年4月~

東側駐輪場
(1,700)
H23.3~

姫路駅東口自転車駐輪場

西側市民トイレ
H18年9月~

東側市民トイレ
H23年3月~

JR南北駅前関係
タクシープール
(60) H25.3完成

中央コンコースと2本の自由通路が開通し、
高架下利用が進む

★今後の調整により変更になる場合があります

観光案内所

東側市民トイレ

姫路駅東口自転車駐輪場

西側市民トイレ

東側市民トイレ

JR南北駅前関係

山電駅前関係

バスプール

西側駐輪場

観光案内所

北側市民トイレ

東側駐輪場

姫路駅東口自転車駐輪場

西側市民トイレ

東側市民トイレ

JR南北駅前関係

中央コンコースと2本の自由通路が開通し、
高架下利用が進む

★今後の調整により変更になる場合があります

人にやさしい交通環境づくり

- ・歩行者、公共交通を優先
- ・安全で快適な歩行環境
- ・通過交通の流入抑制

周辺施設図

イベントゾーン ~知と文化・産業の交流拠点~

国際交流・研究集会・コンベンションゾーン

交流広場ゾーン

交通円滑化支援ゾーン

交流と創造のうるおいひろば

高等教育・研究ゾーン

イベントゾーン



駅南土地区画整理事業

事業概要
 施行面積 7.4ha
 施行期間 平成19年度～平成28年度
 総事業費 12.7億円

県民局
 法務局

阿保土地区画整理事業

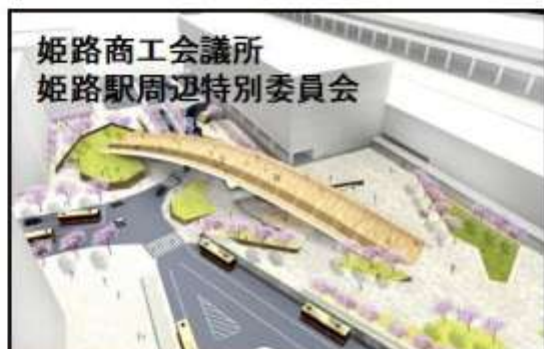
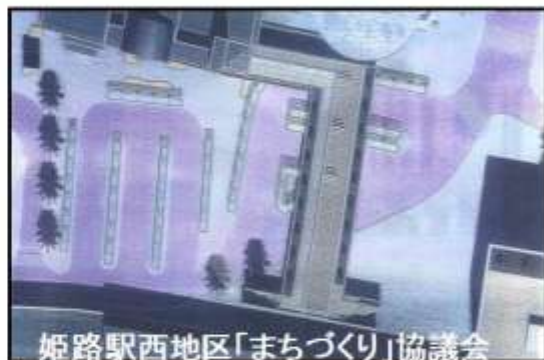
事業概要
 施行面積 90.6ha
 施行期間 平成8年度～平成29年度
 総事業費 390億円

JR新駅(姫路-御着駅間)

市之郷住宅

姫路駅

姫路駅北駅前広場計画に対する各種団体からの提案



- ## 推進会議の構成
- ◆ 関係する市民団体
 - ◆ 交通事業者
 - ◆ 広場の権利関係者
 - ◆ 関係行政機関

様々な意見の集約

会議の趣旨

姫路駅北駅前広場整備推進会議

「姫路市都心部まちづくり構想」に位置づけられている広場整備の基本的な考え方を具現化し、整備の推進を円滑に図る

(平成20年11月から現在まで、17回開催。)



基本コンセプト

「城を望み、時を感じ人が交流するおもてなし広場」



東→西

姫路駅北駅前広場等の基本レイアウト

西→東

キャスパ



キャスパ

眺望デッキ

山陽電鉄
姫路駅

サンケンガーデン

駅前幹線(大手前通り)

フェス外ル南館

みゆき通り

姫路駅北駅前広場

面積 約16,000㎡

バス乗降場

にぎわいの広場

東側一般車乗降場

12街区

西側一般車乗降場

博覧トピア

タクシー乗降場

眺望デッキ

サンケンガーデン

姫路駅北交通広場

JR新駅ビル(ピオレ姫路)

ビル内通行可
100m

0

50

西側自由通路

中央コンコース

JR姫路駅

東側自由通路

サンクンガーデン

- ★『外濠』をイメージ
- ★環境に配慮
- ★憩いと潤いの空間を創出



西側から



H25年4月30日オープン

大手前通り ~十二所前線以南~

- ★一般車の通行を制限し、歩行者に優しい空間へ



整備前

南側から

眺望デッキ

- ★姫路城に正対し、姫路の玄関として『門』をイメージ



北側から



H25年6月15日オープン



完成イメージ(整備中)



(仮称)姫路ターミナルビルディング
完成イメージ (H27年春オープン予定)



北駅前広場の完成イメージ (鳥瞰図)

空間デザインの考え方
シンボル景観と姫路らしい空間の演出
くつろぎ・にぎわい空間の創出
便利で安全な歩行者空間の確保

JR新駅ビル(ピオレ ヒメジ)
H25年4月30日オープン



施設デザインの考え方
城を感じる優美な現代和風



日本最大規模の駅前空間
平成24年度から本格的な整備に着手
面積約6,400㎡が⇒約16,000㎡に(約2.5倍)
※ 駅前空間は約5倍の面積(約3万㎡)に!!

★. 現時点でのデザインです。今後の協議により
色彩等が変更になる場合があります。

地下の歩行者動線(平成25年3月28日～)



駅前横断地下通路
H24再整備済

↔ 地上と地下との出入り口 (階段)
↔ 地上と地下との出入り口 (ESC)

駅西北地下連絡通路
H25年度～整備

山陽百貨店
(地下階)

グランフェスタ地下街 3月28日オープン

カスパ
(地下階)

地下駐輪場

中央地下通路
市民トイレ(地下)
4月30日オープン

JR新駅ビル(地下階)
4月30日オープン

サンクンガーデン
4月30日オープン

サンクンガーデンは、地下街に対する『防災上必要な施設』
法令への適合(条件)...「上空開口」「避難階段」など

(注)青色・赤色塗りつぶしは地下空間

地下の安全な歩行者動線を確保し、駅前広場の表面整備を進めている。

12街区(仮称)姫路ターミナル
ビルディング完成イメージ

・「北駅前広場」と「大手前通り」は
平成25年度完成予定

・「12街区」は平成27年春完成予定

十二所前線



北駅前広場
(西工区)

大手前通り

◀ ■ ▶ 現在の車道

北駅前広場
(東工区)

12街区

11街区
(仮称)
姫路ターミナル
ビルディング
姫路駅北西
交通広場

サンクンガーデン
姫路駅北交通広場

北駅前広場
(中工区)

★ 現時点でのデザインです
今後の協議により色彩等が変更になる場合があります

H20 学生と市民による
シャレット・ワークショップ



官民協働の取組みについて

H21 専門家ワークショップ



H21~22 専門家会議



大手前通りパレード
(H22年12月)



H23 姫路駅前広場活用準備会(5回)・連絡会(5回)



活用連絡会エリアマネジメント
フォーラム(第3回公開の状況)



H25年8月~

姫路駅北駅前広場活用空間社会実験

「ひめじ駅前おもてなし」スタート

姫路市、ひとネットワークひめじ

H24年5月~ 姫路駅前広場活用協議会 (10回開催:継続)

H23~ 姫路駅前の公共空間の活用管理
に向けた ネットワークづくりと社会実験
姫路市、NPO 法人 知-つくり協会

「H23駅前ケンケンパ」



「H23子供駅前タウン」 「H23サッカーパーティ」 「H23駅前パリアフリー体験」



The獅子舞in兵庫
サンクンガーデン
(H25年9月7日)

県内5市町の獅子舞保存会が披露

CASTY 21

コアゾーンのAからCブロック及び12街区は
民間主導の開発を基本



～提案概要(最優秀提案)～